



市議会議員 すがわら満 議会レポート

☆ 拉致被害者の早期救出を！ 特定失踪者問題調査会・短波放送「しおかぜ」放送中 ☆

連絡先 nehemiah@passion.biglobe.ne.jp / fax048-462-8180 www.suga-man.net 編集・発行 菅原満後援会

◇ 3月定例議会閉会 ◇

3月定例議会が、2月22日より3月17日までの日程で開会。子ども子育て新支援制度に基づく保育料等を定める条例など、介護保険に関して介護保険料を規定する条例など、平成26年度の補正予算、平成27年度の各予算、子ども子育て関連の条例などの議案が市長より提案され、可決されました。

◇ 平成27年度予算について ◇

平成27年度予算の特徴は、新設小学校の建設により一般会計の規模が平成26年度と比べて17.8%、40億530万円の増となったことです。これに

平成27年度一般会計・特別会計 (単位：千円、%)

	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率
一般会計	22,756,000	26,809,000	4,053,000	17.8
特別会計	国民健康保険会計	8,116,083	972,950	13.6
	後期高齢者医療会計	624,899	25,376	4.2
	介護保険会計	3,088,271	△26,534	△0.9
	和光市駅北口土地区画整理事業	671,761	218,874	48.3
	特別会計合計	11,310,348	12,501,014	1,190,666
一般会計・特別会計合計	34,066,348	39,310,014	5,243,666	15.4

伴い市債発行が膨らみ、28億8,310万円（26年度当初は、11億5,940万円）となりました。小学校の適正な規模・配置や良好な学習環境づくり、福祉の充実、都市基

盤整備はもちろん、財政基盤についても注意を払っていく必要があると考えます。



★消費税引上げ対応額

	平成26年度	平成27年度
障害者福祉費	2,709万円	8,517万6千円
老人福祉措置費	378万円	-
保育園費	7,194万6千円	2億3,634万円
幼稚園費	579万6千円	1,918万8千円
保育クラブ費	1,045万8千円	-
予防費	693万円	-
生活保護費	-	1億2,729万6千円

◇ 歳入 「市債と繰入金の増加」 ◇

歳入をみると、消費税引上げに伴う国からの交付金が 3 億 7,500 万円増の 10 億

(単位：千円、%)					
	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率	構成割合
市 税 収 入	13,717,156	13,773,176	56,020	0.4	51.4
国 県 支 出 金	4,297,177	5,298,176	1,000,999	23.3	19.8
市 債	1,159,400	2,883,100	1,723,700	148.7	10.8
繰 入 金	793,109	1,427,369	634,260	80.0	5.3
地方消費税交付金	719,000	1,094,000	375,000	52.2	4.1
分担金及び負担金	469,725	600,880	131,155	27.9	2.2
繰 越 金	500,000	500,000	0	0.0	1.9
諸 収 入 等	345,213	460,679	115,466	33.4	1.7
使用料及び手数料	266,341	275,757	9,416	3.5	1.0
その他の交付金	171,879	206,863	34,984	20.4	0.8
地 方 交 付 税	134,000	127,000	△ 7,000	△ 5.2	0.5
地 方 譲 与 税	114,000	112,000	△ 2,000	△ 1.8	0.4
地方特例交付金	69,000	50,000	△ 19,000	△ 27.5	0.2
歳 入 合 計	22,756,000	26,809,000	4,053,000	17.8	—

*構成割合は、四捨五入により合計が100%になりません。

940 万円となっています。

消費税引上げ分は、4 億

6,800 万円、社会保障施

策に充当しているとして

います。(対応額は、前頁

表のようになっています。)

「国県支出金」の増加し

た内容(表を参照くださ

い。)をみると、消費税引上

げにより実施された給付金事業 2 億 6,303 万円がなくなりましたが、国から学校建設事業補助金が約 5 億 6,127 万円、生活保護費が約 10 億 655 万円(約 1 億 6,526 万円増)を見込んでいること、そして県から新設保育所の整備補助金で 1 億 1,119 万円の収入を見込んでいること、国県からの保育所などの運営で約 6 億 2,417 万円(約 3 億 5,095 万円増)の収入が見込まれることによるものです。

また、年度間の財政調整を行う基金(財政調整基金)から約 7 億 1,752 万円の繰入金を計上しており、財政調整基金残高は、平成 27 年度末で約 7 億 84 万円を見込んでいます。

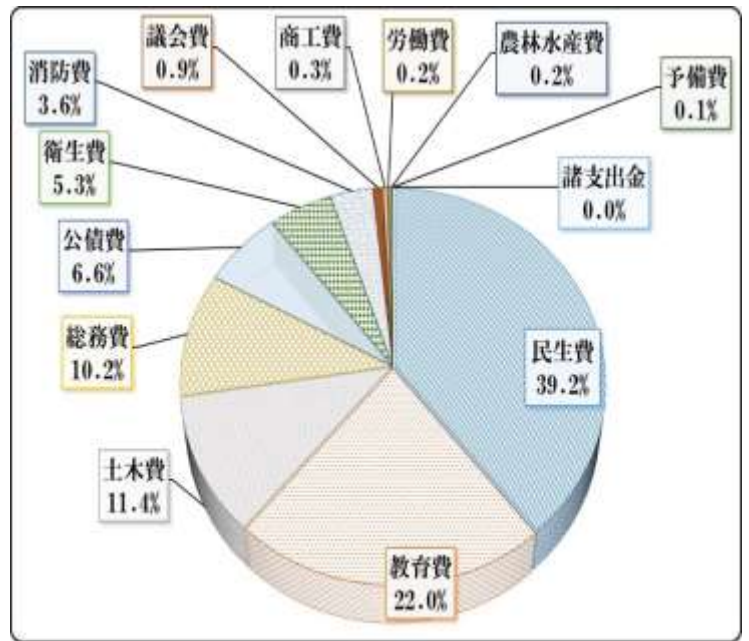
◇ 平成 27 年度の歳出をみると… ◇

教育費では、「地域の生涯学習やまちづくりの拠点にもなる学校施設」を基本的な方針として、平成 28 年 4 月 1 日開校に向けた「下新倉小学校」の建設がスタートしています。(和光市ホームページで工事の進捗状況がみることができます。)学校には、図書館分館、保育クラブ、児童館が併設されるとともに、一部施設の開放(学校で使用していない時)が予定されています。学校としての機能はもちろん、地域の交流、学習に大いに役割発揮を期待するものです。(建設事業、工事監理、学校備

品整備などで、平成27年度予算は、39億3,024万8千円となっています。)

(単位：千円、%)				
	平成26年度	平成27年度	増減額	増減率
市税収入	13,717,156	13,773,176	56,020	0.4
地方譲与税	114,000	112,000	△ 2,000	△ 1.8
地方特例交付金	69,000	50,000	△ 19,000	△ 27.5
地方消費税交付金	719,000	1,094,000	375,000	52.2
地方交付税	134,000	127,000	△ 7,000	△ 5.2
その他の交付金	171,879	206,863	34,984	20.4
国庫支出金	4,297,177	5,298,176	1,000,999	23.3
分担金及び負担金	469,725	600,880	131,155	27.9
使用料及び手数料	266,341	275,757	9,416	3.5
繰入金	793,109	1,427,369	634,260	80.0
繰越金	500,000	500,000	0	0.0
諸収入等	345,213	460,679	115,466	33.4
市債	1,159,400	2,883,100	1,723,700	148.7
歳入合計	22,756,000	26,809,000	4,053,000	17.8

※構成割合は、四捨五入により合計が100%になりません。



民生費では、白子3丁目の保育園新設整備費が計上されており、建設整備の財源のうち、国庫補助金が1億1,143万6千円、市負担が1,604万8千円で予算額1億2,748万4千円、それに事業者の負担とで新設整備されます。

◇ 平成27年度予算の実態はどうか? ◇

平成27年度 一般会計・特別会計 (繰入金・繰出金) 純計額						
	単純総計 歳入歳出	うち繰出繰入		純計		
		繰入金	繰出金	歳入	歳出	
一 般 会 計	26,809,000	1	1,656,432	26,808,999	25,152,568	
特別会計	国民健康保険	8,116,083	692,917	0	7,423,166	8,116,083
	後期高齢者医療	624,899	73,320	1	551,579	624,898
	介護保険	3,088,271	569,236	0	2,519,035	3,088,271
	和光市駅北口土地 区画整理	671,761	320,959	0	350,802	671,761
	合 計	12,501,014	1,656,432	1	10,844,582	12,501,013
一般・特別会計合計	39,310,014	—	—	37,653,581	37,653,581	

現実の歳入歳出であり把握が必要!!

財政運営では、一般会計と特別会計との間でやり繰りがあります。平成27年度でみると、一般会計の歳入歳出は、268億899万9千円です。しかし、特別会計への「法定」や「財源補てん」な繰出金があり、一般会計の正味の歳出額は、251億5,256万8千円となります。さらに、後期高齢者医療広域連合への負担金4億1,132万9千円もあり、一般会計の歳出に充てられる財源は低くなります。行財政運営に関して、このようなやり繰りについても把握、注視していくことが重要です。

◇ 平成 26 年度の補正予算から ◇

3月定例議会では、平成26年度の補正予算も提案され、可決されました。

主な歳入では、地方創生事業として地方版総合戦略計画の作成のための人口動態等調査業務1,000万円、プレミアム付商品券支援事業8,000万円などで約1億1,000万円が国県から交付されます。実際の事業は、商工費として平成27年度に行われます。このため、繰越の手続きを補正予算であわせて行っています。

さらに歳入で、西大和団地再生事業に関して旧消防庁舎用地（以前は、水道庁舎）とひろさわ保育園用地をUR都市機構へ売却し、補正予算で財産売払い収入として旧消防庁舎用地分の約3億1,977万円が計上されました。なお、ひろさわ保育園用地分は約2億919万円ですが、新たに建設される西大和団地の建物内へ広沢保育園が移転した後に支払われるとしています。

土木費では、集中豪雨に対する対策として、3箇所の大雨水排水対策の設計と工事の予算が計上され、平成27年度の梅雨前までに工事を完了したいとしています。実際の工事は平成27年度となるため繰越の手続きが行われています。

◇ 「子ども子育て支援」と「第6期介護保険」 ◇

この議会では、保育園の保育料、第6期介護保険料が見直されました。保育料は、平均で約6,000円、最大21,200円の引上げですが、低所得世帯への助成措置が設けられ、また、新規入園者を除いて、前年度より上昇額が10,000円を超える世帯は10,000円を超える部分への助成措置が設けられます（期限があります）。

介護保険では、保険料の月額基準額を4,228円へ（現行、4,150円）、保険料の所得段階設定を10段階から13段階へと見直すこととなりました。従来の要支援事業については、市独自の給付として行うとしています。

☆☆☆すがわら満のプロフィール☆☆☆

☆現職：議長、総務環境常任委員会委員◇1958年（昭和33年）秩父市生まれ／両親は岩手県出身◆東京都立豊島高等学校卒◇成蹊大学法学部政治学科卒◆民社党本部政策審議会事務局（建設・国土・環境の政策担当）◇1991年（平成3年）和光市議会議員（現在6期目）◆1999年（平成11年）山梨学院大学院修士課程修了◇趣味／ウォーキング・スキー・スケートなど◆読書／基本的に何でも。よく読む本…『世論』『デモクラシー論』『経済倫理学』◇家族・妻、息子が二人◆<http://www.suga-man.net>◇議長公務報告は議会HPに掲載してあります。